

高圧ガス施設等津波被害軽減対策事例シート

<u>整理番号</u> 27	<u>実施項目</u> 災害時における防災活動に係る協定の締結	
<u>大項目</u> 緊急措置体制	<u>細項目</u> 応急復旧他遺作	<u>関連事例</u> 26
<u>実施対象施設</u> -	<u>実施費用</u> -	<u>実施に要する期間</u> -
<p><u>津波被害事例等</u></p> <p>大規模地震等発生時には、津波による大小様々な漂流物が多数発生することも想定され、それらの除去に重機などが必要となることが考えられる。したがって、速やかな応急復旧活動を行うためには、重機や操作人員の確保について事前に検討しておくことが重要である。</p>		
<p><u>津波対策事例</u></p> <p><災害時における防災活動に係る協定書></p> <p>災害時における防災活動体制、応急復旧活動体制の強化のための方策として、応急資機材の確保や重機・作業員の応援体制等について協力会社と協定書を締結している。</p> <p><応援協定の概要></p> <p>【対象作業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○消防作業（消火作業、延焼防止作業等） ○流出油防除作業（流出油拡散防止作業、油回収作業等） ○地震、風水害対策作業（被害の拡大防止作業、応急措置作業等） ○その他防災作業 <p>【応援体制】</p> <p>対象作業が発生し、必要と認めた場合に応援出動要請を行う。</p> <p>【防災訓練】</p> <p>日頃の防災訓練を共同で実施している。</p> <p><u>具体的な要請事例</u></p> <p>地震により道路が陥没した場合の対応として、鉄板を敷いて車両等が通行できるように養生が必要となる。そのため、そうした要請があった時に備え、鉄板と重機の準備及び必要な作業員をあらかじめ確保しておき、速やかな対応が取れるよう、協力会社に要請する。また、そのための連絡・協力体制を整備している。</p>		
<p><u>要点</u></p> <p>○自社だけで対応できない部分を協力する事業者との間であらかじめ決めておくことで、緊急時における対応をスムーズに行うことができる。</p>		